長崎市立滑石小学校　校長室だより　Ｎｏ79

1月 今日の一言

６．１．１１　校長　渕上　卓也

カッコいいね！　うれしいね！

野球親父の渕上は、滑石っ子以上に心待ちにしていたかもしれません。始業式の日、ついに大谷翔平選手から贈られたグローブのお披露目を行いました。

実はグローブが届いたのは、昨年末の１２月２６日。冬休みなので、滑石っ子はいませんでした。グローブの入った段ボールを早く開けて中身を見たかった渕上ですが、「いやいや、これは日本の子どもたちへ大谷選手が贈ってくれたグローブ！！始業式の日に、滑石っ子と一緒に開けよう！！」と心に決め、ぐっと我慢してそのままにしていたのです。

体育館で代表の子どもたちと段ボールを開けてお披露目し、各教室回覧しました。中には野球にまったく興味がない滑石っ子もいると思いますが、これだけニュースになっているのですから、どの子も大変喜んでいたようです。

そして、添えられたメッセージが、カッコいいんですよね。一部紹介します。

～　前略　～

この３つの野球のグローブは学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこのメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

～　中略　～

野球しようぜ。　　大谷翔平

早速渕上のところにも予約が入ってきています。「校長先生、キャッチボールしましょう！！」　「校長先生」を付けるところを見ると、私に気を使っているのかな？滑石っ子に贈られたグローブですから、私に気を使う必要はありませんね。ただ、ちょっとだけでいいので、校長先生にも使わせてください。

ボールは用意しました。サイン入りです。渕上のサインですが・・・　(^_^;)

＜今日の一句＞

グローブに
夢と勇気が
詰まってる　　卓也